



Mitake
Sayaka
Salon

123
Mitake Sayaka Salon (vol.53)

黒岩航紀 ピアノコンサート

2020年2月1日(土)

開場17:30/開演18:00

入場料: 会員3,500円/一般4,000円/
学生入場料2,000円(全席自由席)

オールワグナー! プログラム
革新と魅惑に満ちたワグナーの音楽が生み出す、陶醉の極み

<プログラム>

R.ワグナー:

聖杯への厳かな行進曲(舞台神聖祝典劇「バルジファル」第1幕より)

F.リスト編

聖金曜日の音楽(舞台神聖祝典劇「バルジファル」第3幕より)

J.ルビンシュタイン編

前奏曲(楽劇「トリスタンとイゾルデ」第1幕より)

E.シェリング編

愛の二重唱(楽劇「トリスタンとイゾルデ」第2幕より)

C.タウジツヒ編

愛の死(楽劇「トリスタンとイゾルデ」第3幕より)

M.モシュコフスキ編

序曲(楽劇「ニュルンベルクのマイスタージンガー」第1幕より)

H.v.ビューロー編

ヴァルハラ(舞台祝祭典劇「ニーベルングの指環」序夜 楽劇「ラインの黄金」第2場より)

F.リスト編

ジークムントの愛の歌(舞台祝祭典劇「ニーベルングの指環」第1夜 楽劇「ワルキューレ」第1幕より)

C.タウジツヒ編

ワルキューレの騎行(舞台祝祭典劇「ニーベルングの指環」第1夜 楽劇「ワルキューレ」第3幕より)

C.タウジツヒ編

森のささやき(舞台祝祭典劇「ニーベルングの指環」第2夜 楽劇「ジークフリート」第2幕より)

L.ブラッサン編

ジークフリートの葬送行進曲(舞台祝祭典劇「ニーベルングの指環」第3夜 楽劇「神々の黄昏」第3幕より)

F.ブゾーニ編



ABA 版画工房 ©

©Akira Muto



黒岩航紀 ピアノコンサート

2020年2月1日(土) 開場17:30/開演18:00
入場料:会員3,500円/一般4,000円/学生2,000円
(全席自由席)

ワーグナーの音楽は、麻薬だ。そう比喻されることがしばしばある。それは、彼の音楽に特別な魅力があり、興奮させ、中毒性があるから。

実際、多くの偉人、音楽家たちが魅了され、虜になり、時として狂わせられている。

ワグネリアン(ワーグナーの愛好家、心酔する人)という言葉が生まれるほどだ。こんな言葉は、他の作曲家にはない。

今回、私はそんなワーグナーの楽劇に1人で取り組むことになった。立ち向かう、という表現の方がいいかもしれない。

ワーグナーの楽劇は、ピアノからは最も遠いと言ってもいい。本来はピアニストが取り組めるようなものではないのだ。しかし、リストをはじめとした、数々の作曲家たちが名編曲を残し、不可能を可能にした。これは、とても画期的であり、有り難いことだ。これにより、我々ピアニストが、ワーグナーに取り組む権利を得た。

このリサイタルのプログラムを構想する際、自ら編曲を手がけることも視野に入れたが、今回は先人たちの大きな力を借りることになった。

とはいえ、ワーグナーの楽劇の追究というのは必要不可欠であり、その音楽の真髄へと迫れるかどうかは、楽しみながらも、少し怖いところでもある。最終的にどのようなリサイタルになるかは、自分でも未知数だが、しかしワーグナーの音楽に没頭する時間は、たしかに心躍らせる。

全身全霊をかけて臨んだ先に、凄まじい音楽のエネルギーを生み出せるような予感がしているし、そう願っている。

ワグネリアンの方も、そうでない方も、終演後には、熱狂的なワグネリアンへと誘い、変貌させる! っそのこと、そのくらい大きな目標を持って…。(黒岩 航紀)

オール・ ワーグナー・ プログラム



ABA 版画工房



©Akira Muro

黒岩航紀 (くろいわこうき) Piano

東京藝術大学音楽学部ピアノ科を首席で卒業し、同大学大学院音楽研究科修士課程修了の後、ハンガリー、リスト音楽院にて研鑽を積む。第11回東京音楽コンクール第1位及び聴衆賞。第84回日本音楽コンクール第1位。第13回ヘイスティングス国際ピアノコンチェルトコンペティション(イギリス)第4位及びオーケストラプライズ。インムジカローマ国際ピアノコンクール2018(イタリア)第3位。2019年KIPA国際ピアノコンクール(韓国)第1位。第27回青山音楽賞新人賞。第14回宇都宮エスペール賞。2017年にはロシア・サンクトペテルブルクより招聘され、サンクトペテルブルク国立アカデミーオーケストラとブラームスピアノ協奏曲第1番を共演し、音楽監督セルゲイ・ロルドゥギン氏に絶賛される。2019年東京オペラシティリサイタルシリーズ「B→C」出演。

現在は国内を中心にソロ、オーケストラとの共演に加え、荒川文吉氏(Ob.)、齋藤志野氏(Fl.)との「Trio Explosion」を始め、室内楽やアンサンブルピアニストとしても活動している。

芹沢直美、秦はるひ、江口玲、ファルヴァイ・シャーンドル各氏に師事。

(公財) 青山音楽財団奨学生。宗次エンジェル基金 / (公財) 日本演奏連盟新進演奏家国内奨学金制度奨学生。(公財) ロームミュージックファンデーション奨学生。

2017年デビューCD「sailing day」を、2019年2nd CD「展覧会の絵」をリリース。

<https://www.kokikuroiwa.com>



世界に通用する才能溢れる
トップアーティストが
続々と集結!

大ホールのプラチナ席をしのご
生演奏の醍醐味、
一期一会で味わう圧倒的な臨在感。

日本のトップクラスの若手演奏家が、

こだわり抜いた価値ある企画をお届けしていきます。

美竹清花さんが追求する“本物の音楽”は、

演奏者と参加者とわたしたちの、

三位一体の努力と対話から生まれます。

大好評につき
サロン・メンバーズ
追加募集中!



誕生。
クラシック音楽サロン、
宮益坂、
渋谷駅 徒歩2分



●お問い合わせ

株式会社 ILA (美竹清花さん)
東京都渋谷区渋谷1-12-8 (〒150-0002)
☎ 03-6452-6711 (平日 9:00-18:00)
070-2168-8484 (時間外可)
Fax 03(3409)0188

